参考資料

次期「淡海子ども・若者プラン」の策定に係る子ども・若者アンケート結果

本県の子ども・若者政策の総合的な計画である「淡海子ども・若者プラン」の次期計画策定にあたり、次期プランにより滋賀県が目指す姿を考えるために、県内の子ども・若者のみなさんを対象に WEB アンケートを実施しました。

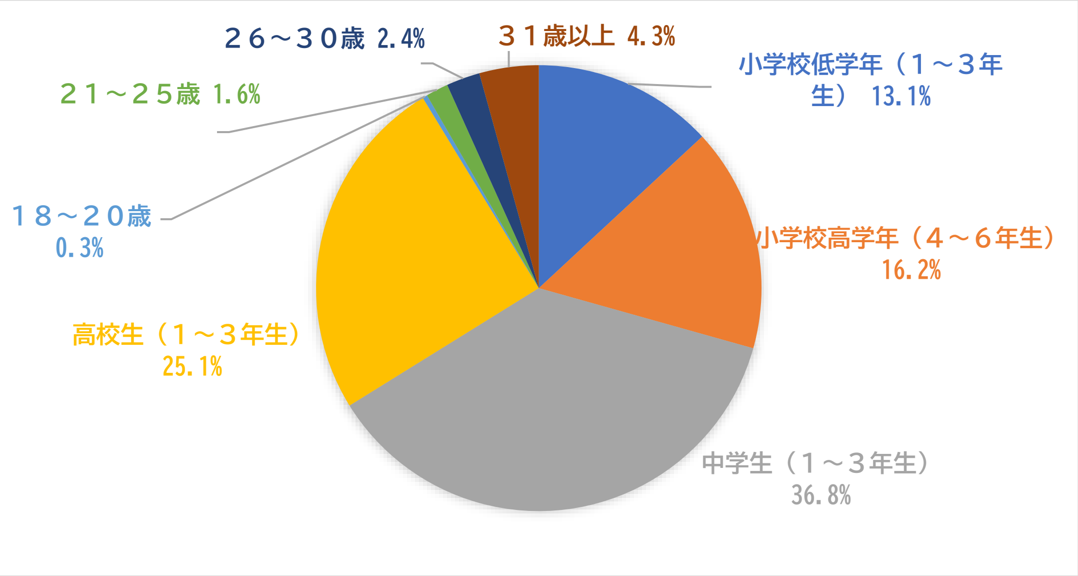
アンケート結果をもとに、今後次期「淡海子ども・若者プラン」の検討を進めていきます。

★調査時期：令和６年７月
★対象者：県内の小学１年生～おおむね 30 歳の若者
★回答数：５，１２８件
（※四捨五入により割合の合計が 100.0%にならない場合があります。）

○回答者の状況

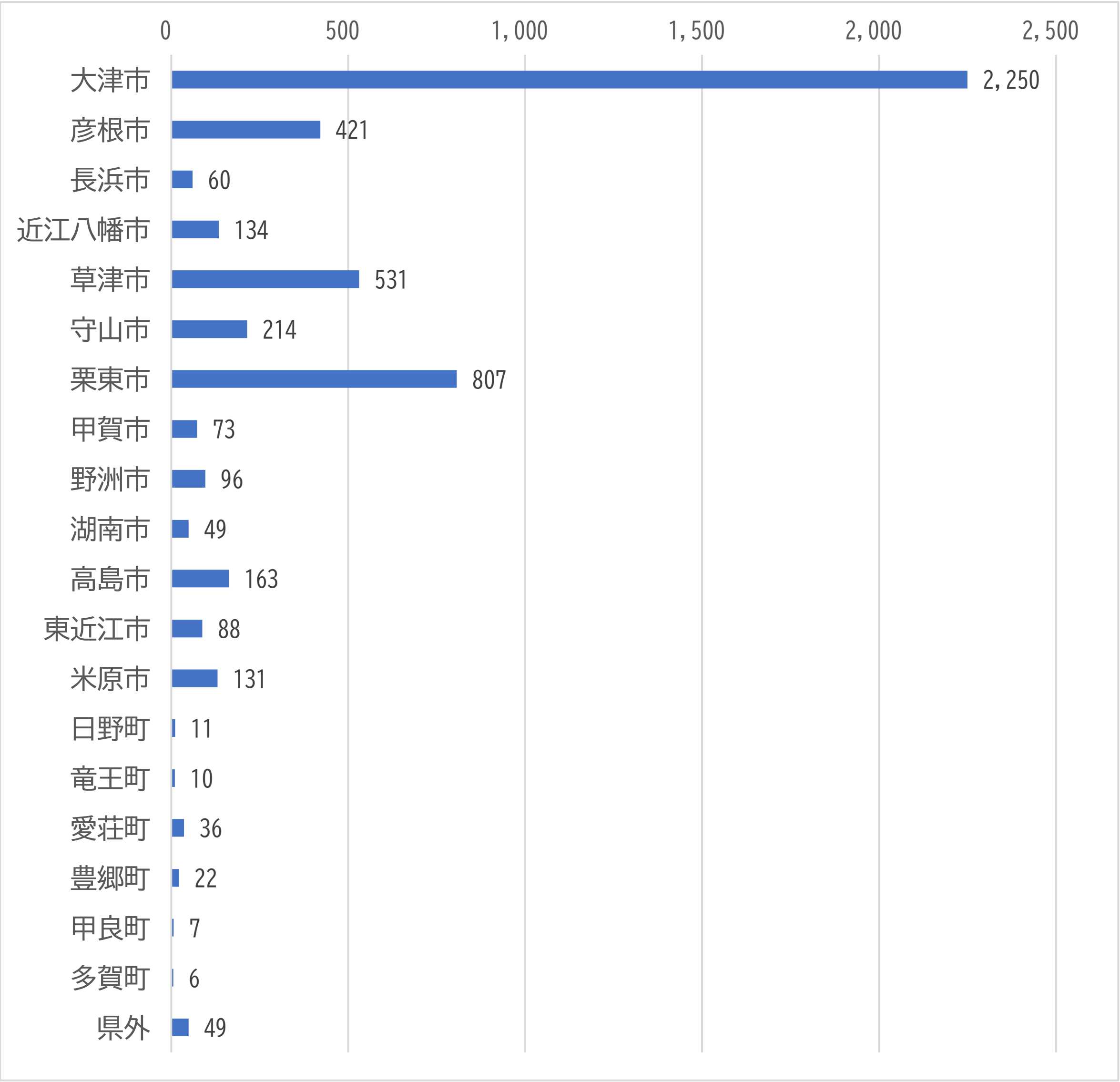
◆年代

項目	人数(人)	割合
小学校低学年（１～３年生）	676	13.1%
小学校高学年（４～６年生）	838	16.2%
中学生（１～３年生）	1,899	36.8%
高校生（１～３年生）	1,295	25.1%
１８～２０歳	18	0.3%
２１～２５歳	84	1.6%
２６～３０歳	126	2.4%
３１歳以上	222	4.3%
合計	5,158	100.0%



◆住んでいるところ

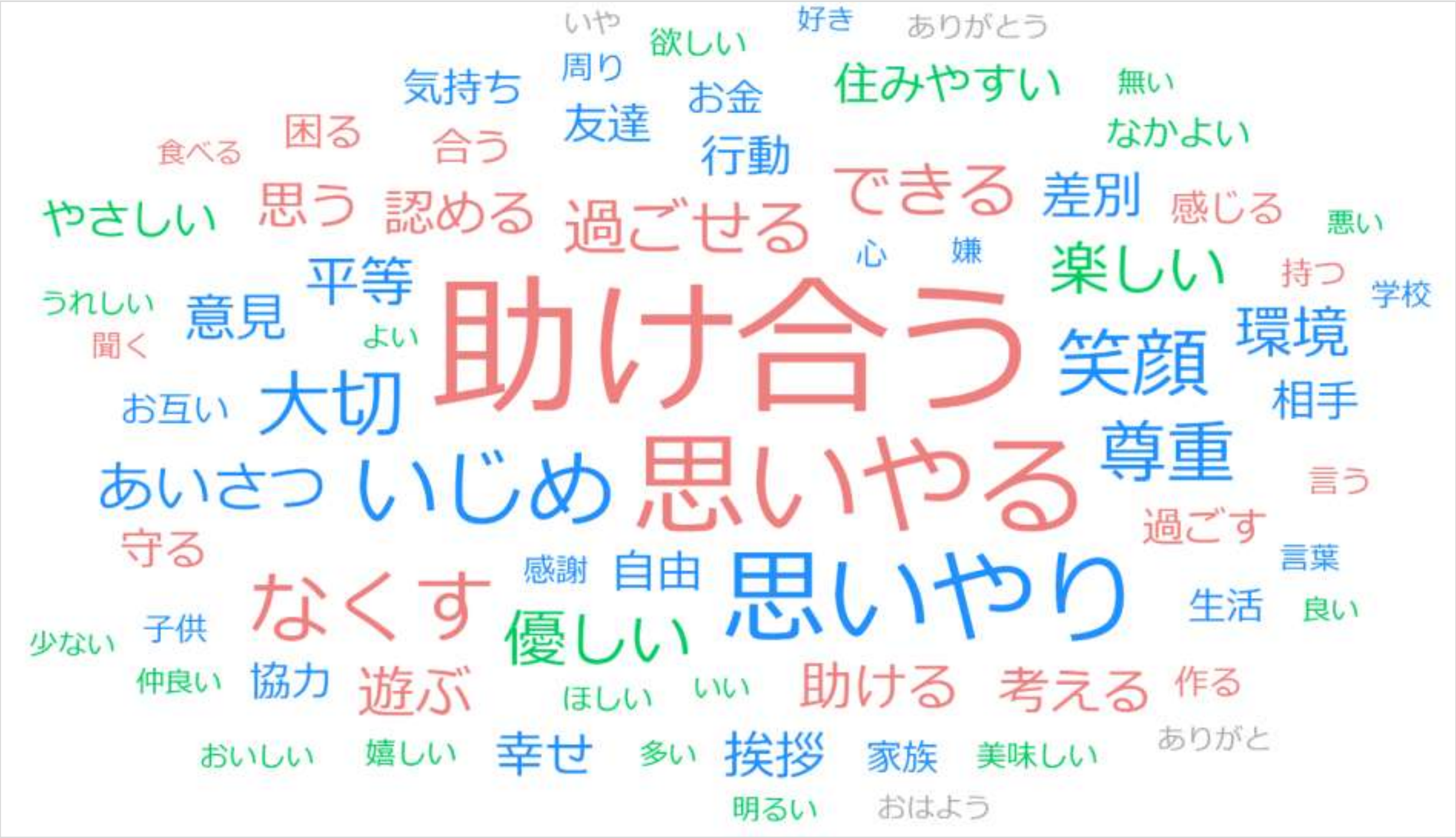
項目	人数(人)	割合
大津市	2,250	43.6%
彦根市	421	8.2%
長浜市	60	1.2%
近江八幡市	134	2.6%
草津市	531	10.3%
守山市	214	4.1%
栗東市	807	15.6%
甲賀市	73	1.4%
野洲市	96	1.9%
湖南市	49	0.9%
高島市	163	3.2%
東近江市	88	1.7%
米原市	131	2.5%
日野町	11	0.2%
竜王町	10	0.2%
愛荘町	36	0.7%
豊郷町	22	0.4%
甲良町	7	0.1%
多賀町	6	0.1%
県外	49	0.9%



○「みんなが幸せ(うれしい)と感じるために、なにが大切だと思いますか。」への回答状況

◆自由記述の回答状況

　2,142 名の方から回答をいただきました。いただいた回答の傾向を、多く使用された単語を大きく表示する等により可視化した図が次のとおりです。



（記入いただいた主なご意見）

〇お金や時間に余裕があること
・やりたいことに距離やお金で制限されることなく挑戦できる環境
・やりたいことを環境やお金のことで悩まずチャレンジできること

〇家族や友達と楽しく過ごすこと
・友達と仲良く遊ぶこと
・みんながいつも仲良く笑顔が絶えない暮らしができること

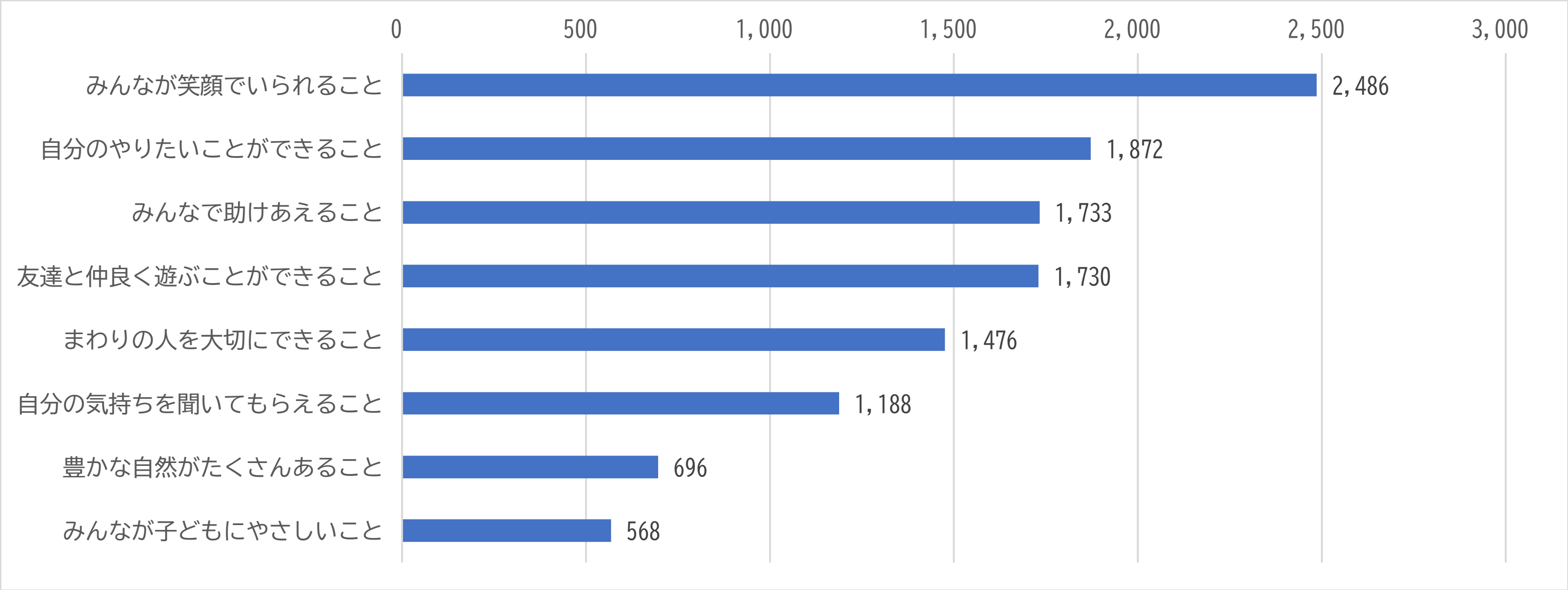
〇子どもの居場所や環境について
・困ったら相談できる場所作り
・家庭と学校の両方が辛い子の居場所があること

〇意見を尊重することや思いやりを持つことについて
・他人の意見を聞き入れる
・他人の意見を尊重し、大切にする
・思いやりの気持ちを持って接すること
・人々からの共感や認められること

〇感謝を伝えること
・感謝の気持ちや謝罪の気持ちをしっかりと伝える
・少しのことでもありがとうなどの感謝をすること

〇相手の気持ちを慮ること
・相手の気持ちを考えて行動すること
・自分ならどういった行動で幸せになるかを考えてそれを相手にする

〇自分や周りの人が幸せを感じること
・周りだけ幸せの状態ではなく、自分も幸せになること
・自分だけの幸せだけでなくほかの人の幸せも考えて行動をすること

◆選択肢の回答状況（全体）

項目	小学生	中学生	高校生	若者（18～30 歳）	31 歳以上	合計	割合
みんなが笑顔（えがお）でいられること	786	970	574	81	75	2,484	48.5%
自分（じぶん）のやりたいことができること	360	782	556	98	76	1,872	36.5%
みんなで助けあえること	530	648	386	89	80	1,733	33.8%
友達と仲良く遊ぶことができること	652	710	298	35	35	1,730	33.7%
まわりの人を大切にできること	397	596	347	74	62	1,476	28.8%
自分の気持ちを聞いてもらえること	307	489	287	60	45	1,188	23.2%
豊かな自然がたくさんあること	209	260	142	40	45	696	13.6%
みんなが子どもにやさしいこと	257	140	79	52	40	568	11.1%